

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	中学校PCB混入電気機器改修事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	教育総務課			
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	根本 政廣			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	中学校の生徒、教職員及び学校施設利用者	意図	平成39年度までに全てのPCB廃棄物を処分するため。
事業内容	PCB廃棄物を処分する。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度から高圧トランス、コンデンサを更新するたびに、含有量の検査を行った。 規定値を超えているものはキュービクル内又は金属製の箱に保管する。 平成39年度までに処分を完了させる。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	低濃度PCB保管校	4	4	1	校	↓↓↓
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	PCB廃棄物を適正に処理することにより、学校関係者の安全を確保する。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・処分業者が限られるため、十分な検討を行い、また、安全に配慮し搬出・運搬方法なども綿密な打合せを必要とする。
--------------------	------------------------------------	---

事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)			1,872,309
事業費(b)(円)			1,185,809
うち一般財源			1,185,809
職員給与費(c)(円)			686,500
人役・職員(人)			0.10
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	【新規事務事業により記載なし】	③取組の課題	該当校全てで行うことが出来なかったため、残りの学校の処分を進める。
②今年度(H28)に実施した取組	【新規事務事業により記載なし】	④今後の改善計画	特になし